

2020年3月12日

大阪・和歌山支部会員各位

日本臨床発達心理士会
大阪・和歌山支部研究会(資格更新研修会)

実践発表会報告者募集

大阪・和歌山支部長
鎌田 次郎

平素は日本臨床発達心理士会大阪・和歌山支部の運営にご理解とご協力を賜り、まことにありがとうございます。

さて、大阪・和歌山支部では、例年の暮れに開催する1.5時間の資格更新研修会を研究会として位置づけ、さまざまな企画を行なっていました。しかし、「実践発表会」についてのアンケートにご協力をいただき、2019年度に初めて事例を検討する会を開催いたしました。

皆様は現場でさまざまな事例に関わったり、各種の実践に携わっていらっしゃることで存じますが、職場以外でのケース検討会やご実践の発表の機会にしていただければ幸いです。心理士会等での発表では、さまざまな現場や職種の心理士と意見交換が可能となり、新しい視点での解釈やアイデアが、報告者のみならず参加者にも得られる機会になるはずで、他職種連携の重要性が指摘されますが、支部という地域性から新しい人脈を獲得できる機会にしていいただくことも可能かと存じます。

昨年度は公募が間に合わずに、当支部の役員が発表を担当いたしました。病院心理士としてもつケースの学校適応に関する問題意識を発信がなされ、学校において心理士活動をなさっておられる参加者と貴重な意見交換がなされたと思います。

実践発表者として名乗りをあげてくださいますようお願いしております。応募は支部のお問い合わせフォームでお願いします。実施要領についてのお問い合わせもお待ちします。

実践発表会実施要領

・実践発表例：個別事例、スキルトレーニング、グループワーク、調査、その他の実践。

・報告者応募先：<http://www.jacdp-kansai.org/conect.html>

(支部ホームページ内の「お問い合わせ」コーナーです。お問い合わせ内容欄に「実践発表会応募」とご記入の上、勤務先、職種(職位)と発表概要をお記してください。)

・必要事項：氏名、会員登録番号、勤務先、職種(または職位)、発表内容の概要。

(ご発表内容については、さらに詳しくお問い合わせさせていただくことがあります。)

・ご応募締切：2020年5月31日(日)

・実践発表会の構成：発表者、当支部指定コメンテーター、座長、会員参加者。

・進行方法：座長挨拶5分程度、報告30分程度、指定コメント20分程度、報告者の回答とフロアを含めた総合討論35分程度。

・日時：2020年11-12月頃。昨年は12月22日(日)13:00-14:30に実施。

・会場：大阪教育大学天王寺キャンパスを予定。

・発表者依頼時期：6月末。応募者が複数の場合は、支部役員会で厳選させていただき、次年度以降にお願いすることがあります。

※ 実践発表者の資格更新ポイントは1.5時間0.5ポイントで他の参加者と同じです。